

# 令和6年度 事業報告書

社会福祉法人 おあしす新川

- I. 法人本部
- II. 特別養護老人ホーム
- III. ショートステイ
- IV. デイサービスセンター
- V. 在宅介護支援センター
- VI. 入善町地域包括支援センター

# 目 次

## I. 法人本部

### 1. 法人の概要

(1) 法人の認可	P.1
(2) 法人の理念	P.1
(3) 法人の行う事業	P.1
(4) 役員等の状況	P.2
(5) 理事会・評議員会等開催の状況	P.3
(6) 監事の監査状況	P.5
(7) 資産の状況	P.5
(8) 借入金の状況	P.6
(9) 職員配置状況	P.7

### 2. 令和6年度法人本部及び全般の取り組みについて

(1) 組織体制の見直し	P.8
(2) 経営体質の強化	P.9
(3) 魅力ある職場・喜んで働ける職場づくり	P.9
(4) お客様満足度の向上	P.11
(5) 地域ニーズへ応えられる施設づくり	P.12
(6) 中長期を見据えた施設等の長寿命化	P.13

## II. 特別養護老人ホーム

1. 令和6年度特別養護老人ホーム事業について	P.14
2. 重点目標取り組み事項と成果	P.14
3. 令和6年度特別養護老人ホーム利用状況	P.17
4. 令和6年度特別養護老人ホーム活動状況	P.18

## III. ショートステイ

1. 令和6年度ショートステイ事業について	P.20
2. 令和6年度ショートステイ利用状況	P.20
3. 令和6年度 要支援・要介護度別利用状況	P.20
4. 成果	P.20

## IV. デイサービスセンター

1. 令和6年度デイサービスセンター事業について	P.21
2. 令和6年度デイサービスセンター利用状況	P.21
3. 令和6年度デイサービスセンター行事状況	P.22
4. 成果	P.23

## V. 在宅介護支援センター

1. 令和6年度在宅介護支援センター事業について	P.24
2. 居宅支援	P.24
3. シルバーハウジング	P.25
4. 成果	P.26

## VI. 入善町地域包括支援センター

1. 令和6年度入善町地域包括支援センター事業について	P.27
2. 相談総数	P.27
3. 介護予防支援事業	P.27
4. 総合相談支援事業	P.28
5. 包括的・継続的マネジメント事業	P.28
6. その他（地域貢献事業）	P.29
7. 成果	P.29

# I. 法人本部

## 1. 法人の概要

### (1) 法人の認可

① 法人認可年月日	平成12年3月23日
② 法人認可番号	富山県指令高第556号
③ 設立登記年月日	平成12年4月4日
④ 主たる事務所の所在地	富山県下新川郡入善町上野2803番地
⑤ 代表者氏名	理事長 田中 広司

### (2) 法人の理念

お	・ ・	思いやる真心とぬくもりの手
あ	・ ・	明るい笑顔と温かいまなざし
し	・ ・	人格の尊重と自立の支援
す	・ ・	健やかに老いる人生介護

### (3) 法人の行う事業

#### ①第1種社会福祉事業

事業所名	介護老人福祉施設
施設名称	特別養護老人ホーム おあしす新川
定員	110名(内 ユニット型 60名)

#### ②第2種社会福祉事業

##### (イ) 老人デイサービスセンター

事業所名	指定居宅サービス事業所(通所介護)
施設名称	デイサービスセンター おあしす新川
定員	35名

##### (ロ) 老人短期入所事業

事業所名	指定居宅サービス事業所(ショートステイ)
施設名称	特別養護老人ホーム おあしす新川
定員	20名

(ハ) 老人介護支援センター

事業所名 指定居宅介護支援事業所  
施設名称 在宅介護支援センター おあしす新川

③公益事業

(イ) 地域包括支援センター

事業所名 介護予防支援事業所  
地域包括支援事業所  
施設名称 入善町地域包括支援センター

(4) 役員等の状況

①定款上の定数

役員 10名 [理事8名、監事2名]  
評議員 9名

②役員・評議員任期

役員 R5 定時評議員会の日（令和5年6月27日）～  
R7 定時評議員会終結の時  
評議員 R3 評議員選任・解任委員会の日（令和3年6月24日）～  
R7 定時評議員会終結の時

<役員> 任期：R5 定時評議員会の日（6月27日）～R7 定時評議員会終結の時

役員名	氏 名	備 考
理 事	田 中 広 司	理事長
理 事	米 澤 茂 美	副理事長
理 事	松 倉 昭 二	
理 事	井 上 理 絵	
理 事	藤 井 原	
理 事	神子沢 喜 彦	施設長
理 事	廣 田 美津子	事務長
理 事	寺 田 祐 子	特養ホーム部長
監 事	梅 津 将 敬	
監 事	高 倉 健 二	※任期 R5.12.8～ R7 定時評議員会終結の時

<評議員> 任期：R3 評議員選任・解任委員会の日（6 月 24 日）～ R7 定時評議員会終結の時

氏 名	推薦団体等
目 澤 晴 彦	学識経験者
室 均	社会福祉事業団体 ※R6.10 死去により辞任
上 田 和 男	入善町経営者協会代表（会長）
三 谷 良 治	入善町民生児童委員代表
吉 崎 嗣 憲	学識経験者
飯 田 孝 子	地区自治会役員
中 野 早 苗	商工会関係
柳 澤 伸 子	入善町男女共同参画審議会委員
松 原 章	特別養護老人ホーム家族会会長 ※任期 R5.10.13～ R7 定時評議員会終結の時
小 堀 勇	社会福祉事業団体 ※任期 R7.1.22～ R7 定時評議員会終結の時

## （５）理事会・評議員会等開催の状況

### 第 1 回理事会（令和 6 年 6 月 5 日）

- 議案第 1 号 令和 5 年度事業報告の承認について
- 議案第 2 号 令和 5 年度収支決算の承認について
- 議案第 3 号 社会福祉法人おあしす新川指定介護老人福祉施設運営規程の一部改正について
- 議案第 4 号 社会福祉法人おあしす新川ユニット型指定介護福祉老人施設運営規程の一部改正について
- 議案第 5 号 社会福祉法人おあしす新川指定短期入所生活介護事業規程の一部改正について
- 議案第 6 号 社会福祉法人おあしす新川ユニット型指定短期入所生活介護事業所（空床型）運営規程の一部改正について
- 議案第 7 号 社会福祉法人おあしす新川指定介護予防短期入所生活介護事業所運営規程の一部改正について
- 議案第 8 号 社会福祉法人おあしす新川ユニット型指定介護予防短期入所生活介護事業所（空床型）運営規程の一部改正について
- 議案第 9 号 評議員会の開催について

定時評議員会（令和 6 年 6 月 24 日）

議案第 1 号 令和 5 年度収支決算の承認について

第 2 回理事会（令和 6 年 11 月 27 日）

議案第 10 号 社会福祉法人おあしす新川指定介護老人福祉施設運営規程の一部改正について

議案第 11 号 社会福祉法人おあしす新川ユニット型指定介護福祉老人施設運営規程の一部改正について

議案第 12 号 社会福祉法人おあしす新川指定短期入所生活介護事業所運営規程の一部改正について

議案第 13 号 社会福祉法人おあしす新川ユニット型指定短期入所生活介護事業所（空床型）運営規程の一部改正について

議案第 14 号 社会福祉法人おあしす新川指定介護予防短期入所生活介護事業所運営規程の一部改正について

議案第 15 号 社会福祉法人おあしす新川ユニット型指定介護予防短期入所生活介護事業所（空床型）運営規程の一部改正について

議案第 16 号 社会福祉法人おあしす新川指定通所介護事業所運営規程の一部改正について

議案第 17 号 指定第 1 号通所事業所運営規程の一部改正について

議案第 18 号 身体障害者デイサービス事業所運営規程の一部改正について

議案第 19 号 令和 6 年度第 1 次補正予算について

第 3 回理事会（令和 6 年 12 月 25 日 書面議決）

議案第 20 号 評議員候補者の推薦について

議案第 21 号 評議員選任・解任委員会の開催について

第 1 回評議員選任・解任委員会（令和 7 年 1 月 22 日）

議案第 1 号 評議員の選任について

第 4 回理事会（令和 7 年 3 月 19 日）

議案第 22 号 令和 7 年度事業計画（案）について

議案第 23 号 令和 7 年度収支予算（案）について

議案第 24 号 役員等の損害賠償責任保険の加入について

議案第 25 号 給与規程の一部改正について

議案第 26 号 職員就業規則の一部改正について

議案第 27 号 臨時職員就業規則の一部改正について

議案第 28 号 退職手当金規程の一部改正について

議案第 29 号 育児・介護休業等に関する規則の一部改正について

議案第 30 号 施設長の選任（延長）について

## (6) 監事の監査状況

第1回 監査会 (令和6年5月25日)	1. 令和5年度事業報告について 2. 令和5年度収支決算について
第2回 監査会 (令和6年11月20日)	1. 令和6年度上半期事業報告について 2. 令和6年度上半期収支報告について

## (7) 資産の状況

### 基本財産

① 預金	15,000,000円
② 建物	特別養護老人ホームおあしす新川 1棟 (鉄骨・鉄筋コンクリート造2階建 延床面積 3,637.37㎡) (鉄筋コンクリート造3階建 延床面積 1,364.74㎡) (鉄骨・鉄筋コンクリート造平屋建 延床面積 1,459.38㎡)
③ 土地	富山県下新川郡入善町上野 2806番、2807番、2808番、 2809番 特別養護老人ホーム敷地 7,670㎡

## (8) 借入金の状況

(金額：円)

負担区分	令和6年度返済終了額			令和7年度返済予定額		
	元金	利息	返済額	元金残高	利息残高	返済額
入善町債務負担	4,464,450	95,625	4,560,075	0	0	0
法人負担	10,136,276	105,085	10,241,361	0	0	0
計	14,600,726	200,710	14,801,436	0	0	0

### 負担内訳

(金額：円)

借入目的	令和6年度返済終了額			令和7年度返済予定額		
	元金	利息	返済額	元金残高	利息残高	返済額
独立行政法人 福祉医療機構	町債務負担			町債務負担		
当初 H16.11.9 225,000,000円借入	4,464,450	95,625	4,560,075	0	0	0
元金均等年賦 利率 1.700%	法人負担			法人負担		
20年 返済期限 R6.10.10	6,785,550	101,249	6,886,799	0	0	0
特養ホーム整備資金借入（増築分）	11,250,000	196,874	11,446,874	0	0	0
みな穂農業協同組合	町債務負担			町債務負担		
当初 R 2.1.30 20,000,000円借入	0	0	0	0	0	0
元金均等年賦 利率 0.250%	法人負担			法人負担		
1か月毎 5年 返済期限 R7.1.29	3,350,726	3,836	3,354,562	0	0	0
空調設備借入	3,350,726	3,836	3,354,562	0	0	0
計	14,600,726	200,710	14,801,436	0	0	0

※令和6年度にて返済完了



## (9) 職員配置状況

### ①部署別職種別の職員数（休職者0人）

（令和7年3月31日現在）

		施設長	ゆり長	事務員	相談員	管理栄養士	主任介護支援専門員	介護支援専門員	社会福祉士	介護職	看護職	清掃等	運転手	計
特養	正職員	1		5	2	2		2		54	5			71
	臨職等							1		29	4	5		39
デイ	正職員		1		2(2)	(2)				(1)				3
	臨職等									7	2	1		10
在支	正職員		(1)				1							1
	臨職等				2									2
包括	正職員						3	2	1		1			7
	臨職等							1						1
正職員計		1	1	5	4	2	4	4	1	54	6	0	0	82
臨職等計		0	0	0	2	0	0	2	0	36	6	6	0	52
計		1	1	5	6	2	4	6	1	90	12	6	0	134

\*（ ）は兼務

### ②入退職状況（正職）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入職	介護職	5	1	1				1				1	1	10
	看護職													0
	その他					1								1
	入職者計													11
退職	介護職				1			2		1	1		4	9
	看護職													
	その他			2									1	3
	退職者計													12

・退職理由（定年…2人、自己都合…8人、健康不調…2人）

### ③シルバー人材センターからの派遣

部署名	職種	計
管理課	宿直員	3
ホーム	清掃等	7
ホーム デイサービス	運転業務	9
計		19

## 2. 令和6年度法人本部及び全般の取り組みについて

### (1) 組織体制の見直し

#### ①ガバナンスの強化

○法令、定款その他に基づく会議及び法人運営に必要な会議を開催した。

経営会議（4回）、理事会（4回）、監査会（2回）、評議員会（1回）、

入所検討委員会（4回）、評議員選任・解任委員会（1回）運営推進会議（12回）

<成果>

・役員等の欠員（評議員）を速やかに補充し、会議を滞りなく開催した。

#### ②危機管理の共有

○今年度は、新型コロナウイルス感染による集団感染が4回（7月特養2北、2月デイサービス、特養2南、ショートステイ・特養1南）発生した。

○新型コロナ感染者発生時には、法人全体で情報を共有するとともに、速やかに感染対策を協議し、ゾーニング対応やサービス停止を行い感染拡大防止に努めた。

○介護事故件数は、介護事故防止を重点的に取組んだ結果140件だった。（R5.186件）

○行政報告事故は特養9件、ショートステイ4件、デイサービス2件の合計15件だった。（R5.15件）

○昨年度から設置した事業継続計画（BCP）災害編・感染症編について、研修、訓練、計画書の見直しを行った。

○苦情申し立ては0件（R5.0件）、意見・要望は9件（R5.4件）を受け付けた。

令和6年度 介護事故発生件数 （令和6年4月～令和7年3月）

	転倒	転落	すり落ち	加傷	打撲	誤嚥	異食	火傷	誤薬	無断外出	連絡ミス	その他	事故合計	異常時対応	行政報告	損害保険
デイサービス	2	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	5	1	2	2
ショートステイ	11	1	2	3	1	1	1	0	3	1	0	1	25	0	4	4
あおぞら	5	1	8	11	4	1	1	0	10	0	0	6	47	9	3	4
そよかぜ	9	3	6	5	0	1	2	0	9	0	0	1	36	3	3	3
かがやき	3	0	5	9	0	0	2	0	5	0	0	3	27	6	3	3
合 計	30	5	22	28	5	4	6	0	27	2	0	11	140	19	15	16
<AED使用>														<1>		
参考 R5年度	43	9	30	43	8	1	7	1	32	3	0	9	186	17<4>	15	17

<成果>

- ・コロナ感染症による集団感染が発生した時には、感染対策マニュアルと昨年の経験を活かし、多職種間の速やかな連携を取ることができた。
- ・事業継続計画（BCP）は、研修～訓練～見直しを行いまだ手探りの段階であるが、職員間で共通の理解が図れた。
- ・苦情申し立ては無かったが、意見・要望のあった内容について現場と協議した。その内容を利用者とその家族に丁寧に伝えることで信頼関係が深まった。

③組織活性化

○異動希望調査と人事評価を基に人事異動を 7 回実施した。（4/1、5/1、6/1、8/1、10/1、2/1、3/1）

<成果>

- ・部署異動、昇任等を通して職員のモチベーションアップと、風通しの良い職場環境づくりに効果があった。

（2）経営体質の強化

①見える化の推進

○毎月の予算執行状況をグラフで見える化した。

<成果>

- ・担当者以外にも経営の課題を共有することができた。

②経営の安定化

○稼働率は、特養部門は 98.1%（R5 98.6%）、在宅部門はショートステイ 78.2%（R5 87.6%）、デイサービス 68.9%（R5 71.7%）だった。

○特養退所後の入所事務に係る日数を 7 日/人以内と申し合わせしているところ、迅速な対応で平均 5.7 日/人（R5 5.2 日/人）とし稼働率の維持に努めた。

○特養入所者の入院者は昨年よりやや多く、入院率 1.4%だった。（R5 0.9%）

<成果>

- ・新型コロナウイルス感染による感染者が発生した場合でも、適切な感染対策を実施することで感染拡大を最小限に止めることができた。
- ・ショートステイでは、介護職員不足により利用人数を調整して稼働を継続した。同じくデイサービスでは、予定人数 30 人/日を目指しつつもコロナ感染等の体調不良の欠席が重なり、実績が伸びなかった。

（3）魅力ある職場・喜んで働ける職場づくり

①人材の確保

○給与規程を一部改正し、R6.4.1 から初任給基準を上げた。

○60歳を超える職員の勤務継続を促し「60歳到達慰労金」を2人に支給した。

(R5. 3人)

○おあしす就職希望者を紹介した職員に「職員紹介制度支援金」を6人に支給した。

(R5. 2人)

○入善町等の介護職員確保支援事業を積極的に活用した。

入善町介護職員就労定着支援金(対象者5人)、入善町介護職員就労支援金(対象者1人)、入善町介護職員移住定住(対象者2人)、介護保険組合人材発掘支援(対象者6人)

○有給休暇取得を促進し、法定の5日超の12.2日/人となった。(R5. 9.7日/人)

○子育て職員支援として勤務時間や夜勤の制限などの配慮を希望した職員1人に対応した。(R5. 1人)

○実習施設として実習生2人(介護実務実習2人)の依頼があり、積極的に受け入れた。

(R5. 2人)

○公共求人紹介先から就職希望者3人の紹介をいただいた。(R5. 3人)

○初任給基準等を昨年度に続き見直した。

#### <成果>

- ・初任給基準を上げたことで、また一步魅力ある施設に近づいた。
- ・「60歳到達慰労金」の支給は、定年66歳までの折り返しの慰労として定着し、受給職員に喜ばれている。
- ・入善町等の介護職員確保支援事業については、町に対象の確認を取りながら、対象者に支援金取得を促した。支援金の対象となった職員には大変喜ばれた。
- ・有給休暇取得については、現場職員間の理解と協力で取得しやすい環境を作ることができた。
- ・介護職員等の確保が厳しい中、口コミの紹介で6人もの採用ができた。

## ②人財の育成

○資格取得を支援した。(更新:介護支援専門員1人、新規:喀痰吸引研修2人、喀痰吸引等実地研修2人)

○各種研修機会を提供した。施設外研修 113件(内オンライン27件)

施設内研修 33回(内新任職員研修7回)

○施設内研修では、研修テーマに沿った動画を入れ共有した。(17回/32本)

#### <成果>

- ・喀痰吸引等の研修対象者65人中研修修了者は48人(74%)、登録者は45人(69%)となり、ユニット型特養の夜勤体制加算取得を維持している。
- ・施設内研修で好評だった動画は、各現場のミーティングでも配信した。これにより多くの職員が学ぶ機会ができた。

### ③職場環境の向上

○朝礼で「笑顔と挨拶」を呼びかけ、日々実践した。

○今年度の重点課題「多職種連携」の取り組みについて、動画での研修をはじめ現場会議等で大切さを根気よく伝えた。

#### <成果>

- ・「笑顔と挨拶」は実践するうちに自然と身に付き、外部からは「気持ちいいね」と評価をいただき好感度アップに繋がった。

### (4) お客様満足度の向上

#### ①サービスの向上

○管理栄養士のミールラウンドが定着し、現場と食事状況の情報共有がより密になった。

○家族面会は、今年度も4月から「直接面会」、12月から「オンライン面会」と状況に合わせて切り替えて継続してきた。

面会総数 965回 内訳：直接面会 893回、オンライン面会 72回

(R5. 面会総数 686回 内訳：直接面会 210回、窓越し面会 391回、オンライン面会 85回)

#### <成果>

- ・ミールラウンドでの情報共有は栄養ケアマネジメントに活かされ、より安全・安心な給食サービスの提供に繋がった。
- ・4月から直接面会が再開し、入所者・家族の喜ばれる姿に職員も安堵し、改めて面会の大切さを学んだ。

### ②看取り介護の推進

○本人の尊厳を守り家族の思いに寄り添いながら、主治医からの病状説明をはじめとし、最期まで多職種で情報を共有しながら丁寧な対応を行った。

○看取り介護同意 32人 (R5. 30人)、 看取り介護 27人 (R5. 28人)

#### <成果>

- ・看取り介護で退所された後開催する「追悼カンファレンス」では、関係者がそれぞれの思いを伝えることで相手を理解し自分を振り返ることができ、次の実践に活かせる良い機会となった。

### ③情報の発信

○「おあしす便り」を発行し利用者の日常生活の様子を伝えた。(6回)

○生前の思い出の一部を担当職員が一筆箋に記して香典に同封した。28件 (R5 39件)

○昨年に引き続きインスタグラムで毎月施設内の様子を発信した。(毎月)

<成果>

- ・「おあしす便り」について家族から「担当職員さんからのコメントがあり、みてもらっているのだなと安心しています。」と感謝の言葉をいただいた。
- ・最期は「ここ、おあしすで良かった。」との感謝の言葉を多くいただき職員の励みとなっている。
- ・Instagramで施設状況を見た外部関係者からは「いいね」をいただき好評だった。

(5) 地域ニーズへ応えられる施設づくり

①行政との連携

- 全国社会福祉協議会 DWAT の要請で、石川県能登町被災施設特養こすもすに職員 2 人を派遣した。(4 月 18 日～22 日 1 人、9 月 23 日～27 日 1 人)
- 入善町福祉施設見学体験ツアー 28 人を受け入れ、施設内の見学と、昼食にモバイル食を体験していただいた。

<成果>

- ・DWAT として派遣された職員は、被災した施設で多くの体験をした。体験後報告会を行い職員間で共有した。これにより、職員皆が災害時の対応について理解を深めることができた。
- ・町内福祉施設見学ツアーの受け入れは、地域の方におあしす新川の事業を知っていただく良い機会となった。

②公益事業

- 地域包括支援事業の相談総数は 5,090 件だった。(R5. 5,277 件)
- 住民向けの事業に介護保険制度や認知症予防などについて講師を派遣した。  
(認知症サポーター養成研修講師 2 回、入善町こころと暮らし・いのちの相談会 1 回)
- 認知症予防教室、認知症初期集中支援事業を開催した。

<成果>

- ・認知症の理解や予防等、地域住民に必要な情報を提供し支援につながり喜ばれた。
- ・認知症予防教室、認知症初期集中支援事業では、町と包括、協力医師のチームが認知症の早期発見ケースに対し、必要なサービスに繋ぐことができ成果がみられた。

③地域貢献

- 町法人会事業のフードドライブ(生活困窮世帯支援)会場に職員を派遣した。(2 回)  
またフードドライブ事業に提供する食糧品を職員間で集め届けた。(2 回)
- 各種専門課程の実習生を受け入れた。(介護実務実習生 2 人)

- 県の開催する研修会に講師を派遣した。(県、町初任者研修 7 日間、延 5 人)

<成果>

- ・地域の活動に参加することで法人会連携強化につながった。
- ・町内外の人材育成機関の介護サービス課程へ講師派遣することで、介護人材確保の支援ができた。
- ・講師として派遣された職員は、自己のスキルアップにつながった。

(6) 中長期を見据えた施設等の長寿命化

①施設・設備

○施設整備（総額 23,358 千円 内補助金 9,664 千円）、

- ・Wi-Fi 環境整備（そよかぜ） 3,672 千円 内補助金 2,525 千円
- ・介護ロボット導入（そよかぜ、かがやき） 11,359 千円 内補助金 7,139 千円
- ・ナースコール更新（そよかぜ） 8,327 千円

<成果>

- ・ICT 導入初期として、そよかぜに見守りロボット、かがやきにコミュニケーションロボットを設置した。
- ・コミュニケーションロボットは、入所者も職員も癒され効果があった。
- ・見守りロボットは設置間もないが、今後ロボット活用により入所者とかかわる時間が増えることで質の高いサービスの提供が期待される。

## Ⅱ. 特別養護老人ホーム

### 1. 令和6年度特別養護老人ホーム事業について

特別養護老人ホームでは稼働率は98.1%と概ね良好だった。①入院率(1.4%) ②入退所時所要日数(平均5.7日) ③看取り介護の定着(全退所者の79%)があげられる。

### 2. 重点目標取組み事項と成果

#### (1) 安全で安心なサービスを提供する

##### ①感染対策に努め、入所者の健康・生活を守る

○施設内感染予防を目標に毎月の感染対策委員会開催や、施設内研修として標準予防策(基本の手洗い、嘔吐物や排泄物等の処理ほか)の周知徹底を図った。

○令和6年度の入居者コロナ感染数は7月5人、2月1人、3月2人だった。

○感染者発生時は、施設内の感染拡大防止とともにゾーニング長期化(隔離や制約ある窮屈な生活)の防止に努めた。

##### <成果>

- ・今年度もコロナ感染で入所者に感染者が発生したが、日頃から感染症予防対策を周知し取り組んできたおかげで、感染症発生時でも感染拡大を防ぐことができた。

##### ②認知症ケア・接遇(言葉使い)を深め、質の高いケアに取り組む

○認知症ケアの勉強会を実施(6回)

○虐待防止施設内研修開催(2回)。全職員に不適切ケアチェックシート実施し自らを顧みた。

○身体拘束適正化委員会(4回)やフロア会議(毎月)にて不適切ケアの点検。

○入所者の権利擁護と職員の資質向上を目指し計画的な施設内研修とミニ勉強会を実施した。初めての試みとして研修講師を介護長・師長・職員等が担当した。

○サービス担当者会議や看取り介護においても、入所者を中心とし専門職の意見を多く取り入れ多職種連携に努めた。

##### <成果>

- ・認知症ケア、虐待防止、身体拘束廃止の施設内研修を定期的実施することで、不適切なケアについて検証し業務改善等を話し合い、理解を深めることができた。
- ・多職種で入所者の尊厳や適切な介護を話し合うことで、チーム力やサービスの質の向上に繋がった
- ・職員が講師となることで、本人のレベルアップと自信に繋がった。



### ③看取り介護の継続

○看取り介護での退所者は 27 件だった。年間退所者の 79%を占めた。

○老衰期には尊厳を大切に看取り介護に努めた。主治医からの病状説明をはじめ、日頃の様子を伝えながら、本人と家族の揺れ動く思いを多職種で受け止めながら対応した。面会も多くしていただき、入所者と家族の時間を大切にした。

#### <成果>

- ・退所されるときに「おあしす新川でほんとうに良かった」と感謝の言葉を多くいただき、職員の励みとなっている。

### ④介護事故防止の取り組み

○事故件数 110 件（加傷 25、誤薬 24、すり落ち 19、転倒 17、その他 10、異食 5、転落 4、打撲 4、誤嚥 2）昨年度より 27 件減

○受診に至った件数 9 件（転倒 4、加傷 1、その他 4、）

○誤薬 24 件（人の間違い 2、落ちていた 11、錠剤潰す 1、排便有下剤 6、セット忘れ 4）

○急変時の対応・救急車要請 18 件（日勤 14 件、夜勤 4 件 内訳…腸閉塞、肺炎、脳梗塞等）

○AED 使用 1 件

#### <成果>

- ・安全対策研修を受講した介護長が、施設内研修で事故報告書の記録の仕方、事故発生時の再発防止会議などで職員教育を図った。事故発生の防止と発生時の適切な対応の意識付けに繋がり、現場のリスクマネジメントに活かされた。
- ・介護事故件数は全体的に減少し成果がみられた。

## （2）充実した生活環境の提供と業務効率化・業務負担の軽減を図る

### ①介護テクノロジー導入計画、ケアの質の向上を図る

○介護テクノロジー委員会の立上げ、業務の効率化や負担軽減のアンケート調査（特養全職員）、介護ロボット導入施設の視察、外部研修参加など準備を進め現場に必要な介護ロボットを選択し導入した。

※コミュニケーションロボット：ラボット 1 台

※見守りロボット：センサーマット aams30 台（センサーマットをベッドに敷き使用。心拍、呼吸、体動等の状態がスマホで一覧できる）

#### <成果>

- ・立ち上げに際し、職員が積極的に参加し取り組んだ。
- ・アンケート調査結果にて実際の問題課題が明確化し、業務改善に繋がる介護ロボットの選択ができた。

- ・コミュニケーションロボットは、入所者の声がけに対しペットのように反応し、入所者の笑顔や言葉が増えた。
- ・見守りロボット aams は、呼吸、心拍、寝返りなどを測定し、睡眠状態を見える化することで入所者の安全な生活の確保、職員の夜勤業務の負担軽減と効果があった。
- ・効率化により生まれた時間は、直接介護や個別ケアに活かすことができた。

## ②家族面会（直接面会）の継続

○4月から直接面会を実施し、延べ人数平均 92 人/月の面会があった。12月中旬から冬季感染症予防のため例年通りオンライン面会に移行し1月～3月の面会者は、延べ人数平均 44 人/月だった。面会に関しては回数や時間等の制約あり家族に協力をいただいた。

### <成果>

- ・4月からは指定場所で、7月からは居室での直接面会を実施した。顔を合わせて日頃の様子や介護内容の状況をお伝えすると、入所者と家族の安堵される様子が見られた。

### 3. 令和6年度 特別養護老人ホーム利用状況

○利用実績

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R6年度 度合計	R6年度 平均	参考 R5年度平均
あおぞら	定員数	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,400	1,550	18,250	1,521	1,525
	特養利用者数	1,487	1,526	1,486	1,536	1,531	1,487	1,510	1,476	1,514	1,513	1,338	1,459	17,863	1,489	1,505
	空床利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	実利用者数	1,487	1,526	1,486	1,536	1,531	1,487	1,510	1,476	1,514	1,513	1,338	1,459	17,863	1,489	1,505
	1日平均	49.6	49.2	49.5	49.5	49.4	49.6	48.7	49.2	48.8	48.8	47.8	47.1	48.9	48.9	49.3
	稼働率(特養)	99.1%	98.5%	99.1%	99.1%	98.8%	99.1%	97.4%	98.4%	97.7%	97.6%	95.6%	94.1%	97.9%	97.9%	98.7%
	稼働率(空床含む)	99.1%	98.5%	99.1%	99.1%	98.8%	99.1%	97.4%	98.4%	97.7%	97.6%	95.6%	94.1%	97.9%	97.9%	98.7%
そよかぜ	定員数	900	930	900	930	930	900	930	900	930	930	840	930	10,950	912.5	915.0
	特養利用者数	883	921	894	930	907	880	930	891	930	924	840	899	10,829	902.4	905.3
	空床利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.1
	実利用者数	883	921	894	930	907	880	930	891	930	924	840	899	10,829	902.4	905.3
	1日平均	29.4	29.7	29.8	30.0	29.3	29.3	30.0	29.7	30.0	29.8	30.0	29.0	29.7	29.7	29.7
	稼働率(特養)	98.1%	99.0%	99.3%	100.0%	97.5%	97.8%	100.0%	99.0%	100.0%	99.4%	100.0%	96.7%	98.9%	98.9%	98.9%
	稼働率(空床含む)	98.1%	99.0%	99.3%	100.0%	97.5%	97.8%	100.0%	99.0%	100.0%	99.4%	100.0%	96.7%	98.9%	98.9%	98.9%
かがやき	定員数	900	930	900	930	930	900	930	900	930	930	840	930	10,950	912.5	915.0
	特養利用者数	874	921	900	912	926	872	889	861	867	922	840	920	10,704	892.0	898.2
	空床利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
	実利用者数	874	921	900	912	926	872	889	861	867	922	840	920	10,704	892.0	898.2
	1日平均	29.1	29.7	30.0	29.4	29.9	29.1	28.7	28.7	28.0	29.7	30.0	29.7	29.3	29.5	29.5
	稼働率(特養)	97.1%	99.0%	100.0%	98.1%	99.6%	96.9%	95.6%	95.7%	93.2%	99.1%	100.0%	98.9%	97.8%	97.8%	98.2%
	稼働率(空床含む)	97.1%	99.0%	100.0%	98.1%	99.6%	96.9%	95.6%	95.7%	93.2%	99.1%	100.0%	98.9%	97.8%	97.8%	98.2%
入院	入院者数	36	30	0	12	42	45	65	39	74	36	49	120	548	45.7	30.5
	1日平均	1.2	0.9	0.0	0.3	1.3	1.5	2	1.3	2.3	1.1	1.7	3.8	1.5	1.5	1.0
	入院率	1.1%	0.9%	0.0%	0.4%	1.2%	1.4%	1.9%	1.2%	2.2%	1.1%	1.6%	3.5%	1.4%	1.4%	0.9%
	外泊者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特養	定員数	3,300	3,410	3,300	3,410	3,410	3,300	3,410	3,300	3,410	3,410	3,080	3,410	40,150	3,346	3,355
	特養利用者数	3,244	3,368	3,280	3,378	3,364	3,239	3,329	3,228	3,311	3,359	3,018	3,278	39,396	3,283	3,308
	空床利用者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	実利用者数	3,244	3,368	3,280	3,378	3,364	3,239	3,329	3,228	3,311	3,359	3,018	3,278	39,396	3,283	3,308
	1日平均	108	109	109	109	109	108	107	108	107	108	108	106	108	108	108
	稼働率(特養)	98.3%	98.8%	99.4%	99.1%	98.7%	98.2%	97.6%	97.8%	97.1%	98.5%	98.0%	96.1%	98.1%	98.1%	98.6%
	稼働率(空床含む)	98.3%	98.8%	99.4%	99.1%	98.7%	98.2%	97.6%	97.8%	97.1%	98.5%	98.0%	96.1%	98.1%	98.1%	98.6%

○入退所者数

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R6年度計	参考 R5年度計
入所	男	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0	4	38
	女	6	2	3	3	1	2	1	4	4	2	3	3	34	38
退所	男	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	4	42
	女	2	1	4	3	0	2	2	4	4	3	2	3	30	42

○平均介護度

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R6年度 平均	参考 R5年度平均
あおぞら	男	4.5	4.5	4.4	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.6	4.7
	女	4.2	4.2	4.1	4.1	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.2	4.1	4.1	4.2	4.3
そよかぜ	男	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.3	3.8
	女	3.9	3.9	4.0	3.9	3.9	4.0	4.0	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
かがやき	男	4.1	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	3.9	4.0	4.2
	女	4.0	4.0	4.1	4.1	4.1	4.1	4.2	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.1	4.1
全体		4.0	4.0	4.0	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0	4.0	4.0	3.9	3.9	4.0	4.2

#### 4. 令和6年度 特別養護老人ホーム活動状況

月		行 事 名	内 容
4月		春の散歩	中庭の花や桜を見て、季節を感じる
		花まつり御膳（4日）	お赤飯、鰯のみそ焼き、かぶとエビの含め煮、みそ汁、イチゴゼリー
		春のおやつバイキング（14日）	美味しいおやつを食べながら春を感じる
		春の桜ゼリー（21日）	桜ゼリーを談話しながら楽しくいただく
		ガーデンパーティー（21日）	中庭のテラスで日光浴しながらおやつをいただく
		白寿祝（24日）	そよかぜ入所者の白寿を祝う
	※	家族会監査会・役員会（24日）	家族会監査、家族会役員会
	※	家族会総会	家族会総会（感染対策のため中止→資料送付）
5月		菖蒲湯（6日～8日）	菖蒲湯に入りリラックスする
		端午の節句メニュー（5日）	チキンライス、スパニッシュオムレツ、サラダ、コンソメスープ、抹茶ババロア
	※	母の日（12日）	母の日のプレゼント（カーネーション等）
		テラス喫茶（19日）	新緑の季節を感じ喫茶店の雰囲気を楽しむながらおやつをいただく
6月		散歩（9日）	外を散策し季節を感じる
		ふるさとドライブ（10日）	外に出て季節の風を感じてもらう
		七夕飾り作り	季節行事の製作を楽しむ
	※	父の日（16日）	父の日のプレゼント（お菓子、ノンアルビール等）
7月		七夕メニュー（7日）	枝豆ごはん、鶏肉の梅おろし、たまご豆腐の星くずあんかけ、七夕そうめん、スイカゼリー
	※	縁日（21、28日）	駄菓子、綿菓子、たこ焼き、輪投げ、金魚すくい等を楽しむ
		土用の丑の日メニュー（24日）	ごはん、鰻の卵とし、冬瓜とつみれの煮物、お吸い物、抹茶ババロア
8月	※	土用の丑の日メニュー（5日）	ごはん、鰻の蒲焼、南瓜の煮物
		スイカ割り（11日）	童心に帰り楽しい時間を過ごす
		法話会（18日）	先祖の供養を行う
		デザートを食べよう会（25日）	暑い季節にアイスやデザートを食べて楽しい時間を過ごす
		納涼ドリンク（25日）	暑さに負けず冷たい飲み物で涼を楽しむ
9月		入所者健診（10、20日）	入所者健康診断
	※	米寿祝（6日）	町長来所し米寿のお祝いをする
		米寿祝・敬老の日デザート（15日）	好きなスイーツを選び、米寿の方のお祝いをする
		敬老の日メニュー（16日）	お赤飯、銀だら照り焼き、柚子なます、お吸い物、紅白ゼリー
		敬老会・カラオケ大会（24日）	ケーキと飲み物、カラオケを楽しむ
10月		秋の味覚を味わう会（13日）	かぼちゃプリンを食べ秋の味覚を味わう
		レクリエーション大会（13日）	体を動かして気分転換する
		秋の散歩（13、20日）	外の空気を吸って景色を眺め秋を感じる
		白寿祝（17日）	かがやき入所者の白寿を祝う
		ハロウィンウィーク（25～31日）	仮装をして写真を撮って楽しむ
		ハロウィンメニュー（31日）	キャロットリゾット、鶏肉のバター醤油焼き、パンプキンサラダ、コンソメスープ、ミックス缶

11月		ハンドマッサージ	マッサージや香りでリラックスする
		映画鑑賞会（10日）	映画を観て楽しい時間を過ごす
		アヒル風呂（11～13日）	浴槽にアヒル人形を浮かべ入浴を楽しむ
		スイーツフェスティバル（17日）	和菓子を見て食べて楽しむ
12月		クリスマス飾りつけ	クリスマスに向け飾りつけを行い楽しむ
		ゆずを味わう（15日）	ホットゆず、柚子ジャムをヨーグルトにのせ味わう
	※	特別メニュー（18日）	ごはん、豚肉の玉葱ソース炒め、冬瓜の煮物、まぐろのたたき
		冬至メニュー（21日）	ごはん、ほっけの照り焼き、南瓜のいとし煮
	※	クリスマス会（22日）	ケーキを食べてクリスマスプレゼントを贈る
		ゆず湯（23～25日）	ゆず湯に入って季節を感じる
		クリスマスメニュー（25日）	ごはん、鶏肉の赤ワインソース、キッシュ風オムレツ、コンソメスープ、苺のパバロア
		年越しそば（31日）	ごはん、豚すき煮、卵豆腐、年越しそば、パイン缶
1月		新年会&新春ドリンクバー（元旦）	カルタ、福笑い、コマ遊び、お手玉、お菓子&ドリンクバー
		正月祝い膳（元旦朝食）	ごはん、盛り合わせ、法蓮草の白和え、あみえび佃煮、お吸い物
		正月祝い膳（元旦昼食）	お赤飯、黒ムツの幽庵焼き、煮しめ、雑煮、紅白ゼリー
	※	正月おやつ（元旦）	上生菓子 または 水ようかん
	※	ドリンクバー（2日～3日）	好きな飲み物を飲みながら新年を祝う
	※	甘酒（12日）	甘酒を楽しむ
		クッキング（19日）	フルーチェを作って美味しくいただく
		新春おみくじ（26日）	おみくじ（お菓子付）を引き新年の雰囲気を楽しむ
2月		節分メニュー（2日）	ゆかりごはん、そぼろ入り卵焼き、菜の花のお浸し、いわしのつみれ汁、きなマングェ
		節分豆まき（2日）	豆まきをして季節を感じる
	※	家族会防災訓練（5日）	家族会緊急連絡訓練
		バレンタインメニュー（14日）	チキンライス、オムレツ（ホワイトソース）、サラダ、コンソメスープ、チョコレートプリン
		バレンタインデー（16日）	チョコレートのお菓子、飲み物をいただき楽しく過ごす
	※	特別メニュー（20日）	ごはん、肉豆腐、ブロッコリー胡麻和え、まぐろのたたき
3月		ひな祭りメニュー（3日）	ちらし寿司、赤魚の西京焼き、菜の花の和え物、お吸い物、桜餅風デザート
		ひな祭リオ茶会（2日）	美味しいスイーツを食べ楽しい時間を過ごす
		クッキング（16日）	プリンに生クリームなどをトッピングしいただく
		ゲーム大会（16日）	風船バレー、紙コップ神経衰弱などを楽しむ
	※	春分の日おやつ（20日）	あんころ餅風デザート
	※	百寿祝（26日）	かがやき入所者の百寿を祝う

※印は家族会関連行事です。

※百寿祝い1名、米寿祝い5名

### Ⅲ. ショートステイ

#### 1. 令和6年度ショートステイ事業について

今年度も新型コロナを含めた感染対策を徹底し、安心して過ごせる生活環境を提供する事を意識し、事業を継続した。

事業目標として ①安定した稼働の維持、②個々のニーズに寄り添い、認知症ケアを含めた質の高いサービス提供、③緊急性、利用優先度の高いケースの迅速・適切な対応を意識し、取り組んだ。利用者の思いに寄り添い、日々のケアに携わることをチームで取り組んできた。しかし、職員不足により受け入れ人数を制限しなくてはならない実情もあり、毎月現場の受け入れ状況を確認しながら、利用者人数の調整を行った。

3月には新型コロナ集団感染が発生し、一時休業したことで稼働が大きく低下した。

OR6年度新規契約者…52人 (R5年 49人)

○新規利用待機者 50人 (R7.3.31現在)

#### 2. 令和6年度 ショートステイ利用状況

令和7年3月31日現在 (単位: 人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R6年度 合計	R6年度 平均	参考 R5年度 合計	参考 R5年度 平均
定員数	600	620	600	620	620	600	620	600	620	620	560	620	7,300	608	7,320	610
実利用者数	442	461	447	492	503	500	480	521	536	512	506	300	5,700	475	6,412	534
1日平均	14.7	14.9	14.9	15.9	16.2	16.7	15.5	17.4	17.3	16.5	17.4	9.7		15.6		17.5
稼働率	73.7%	74.4%	74.5%	79.4%	81.1%	83.3%	77.4%	86.8%	86.5%	82.6%	90.4%	48.4%		78.2%		87.6%

#### 3. 令和6年度 要支援・要介護度別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R6年度 合計	R6年度 平均	参考 R5年度 合計	参考 R5年度 平均
要支援1	2	2	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	16	1.3	16	1.3
要支援2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	25	2.1	15	3.3
要介護1	27	26	25	24	29	30	32	32	26	27	27	24	329	27.4	322	39.9
要介護2	14	20	20	19	19	15	16	17	19	16	15	15	205	17.1	248	20.7
要介護3	8	8	9	10	8	8	7	10	12	9	7	5	101	8.4	105	8.7
要介護4	9	7	8	10	8	9	7	7	6	7	10	6	94	7.8	115	10.6
要介護5	6	6	6	7	6	6	6	5	7	6	5	4	70	5.8	56	5.2
合計	68	71	72	73	73	71	72	74	73	68	68	57	840	70.0	878	73.2

#### 4. 成果

- 今年度は、職員不足の影響で受け入れ人数を制限しながらの運営となり、安定した稼働を維持することが難しい状況だった。そんな中でも常に利用者の声に耳を傾け、利用者及び家族に寄り添ったケアサービスを提供することで信頼関係が築けた。また、近隣の施設の事業縮小などにより新規の希望が多くあったので、在宅介護が継続できるよう調整に努め、可能な限り受け入れた。
- 3月には新型コロナ集団感染による休業があったことから、日常生活での標準予防対策の大切さを改めて学んだ。

## Ⅳ. デイサービスセンター

### 1. 令和6年度デイサービスセンター事業について

令和6年度重点目標である「公平で偏りのない受け入れ」を心掛けた。緊急性の高いケースには、迅速な対応を行った。また地域のニーズにも応え、送迎範囲の拡大など調整を図った。

前年度に続き、令和6年度も新型コロナウイルス感染症の影響を受けた。利用者や家族のコロナ感染で利用者23人、年間延べ 57日の欠席があった。また2月～3月にかけてコロナ集団感染（利用者13人、職員2人）が発生したため、3月に5日間臨時休業し感染拡大を阻止した。大雪の影響では、2月に3日間臨時休業した。

### 2. 令和6年度デイサービスセンター利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R6年度 合計	参考 R5年度 合計
事業日数		26	27	25	27	27	25	27	26	25	24	24	26	309	310
総合事業	事業対象者(実)	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0.5	0.8
	事業対象者(延)	0	0	0	0	0	0	5	4	4	2	4	3	22	43
	要支援1 実数	11	13	13	13	12	13	11	12	13	14	15	12	12.7	7.8
	延数	42	46	50	52	46	49	47	44	45	49	43	34	547	342
	要支援2 実数	14	12	13	13	12	14	16	16	16	14	12	13	13.8	12.8
	延数	82	86	74	91	89	91	114	115	109	83	65	71	1,070	1,002
	延数合計	124	132	124	143	135	140	166	163	158	134	112	108	1,639	1,387
平均一日利用者数		4.8	4.9	5.0	5.3	5.0	5.6	6.1	6.3	6.3	5.6	4.7	4.2	5.3	4.5
介護給付	要介護1 実数	47	44	40	38	40	39	41	36	36	39	37	37	39.5	41.6
	延数	326	319	264	282	292	284	298	256	260	252	217	212	3,262	3,585
	要介護2 実数	17	21	20	19	16	17	17	19	21	20	21	21	19.1	17.5
	延数	140	163	153	157	128	120	145	147	151	153	135	134	1,726	1,643
	要介護3 実数	3	2	4	3	2	0	1	1	2	2	1	3	2.0	4.8
	延数	14	7	20	14	4	0	2	4	15	17	5	13	115	381
	要介護4 実数	4	5	3	4	4	3	3	3	3	3	3	4	3.5	2.5
	延数	27	29	39	38	37	37	36	36	31	31	25	34	400	228
	要介護6 実数	3	3	3	3	3	3	3	4	3	3	3	3	3.1	4.9
	延数	21	23	25	19	15	21	25	13	18	13	12	7	212	474
延数合計		528	541	501	510	476	462	506	456	475	466	394	400	5,715	6,311
平均一日利用者数		20.3	20.0	20.0	18.9	17.6	18.5	18.7	17.5	19.0	19.4	16.4	15.4	18.5	20.3
身障者	実数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2.0	2.0
	延数	9	9	4	10	7	8	13	8	11	6	7	9	101	96
平均一日利用者数		0.3	0.3	0.2	0.4	0.3	0.3	0.5	0.3	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
総合実利用者数		101	102	98	95	91	91	95	94	97	98	95	96	96.1	94.6
総合延利用者数		661	682	629	663	618	610	685	627	644	606	513	517	7,455	7,794
一日平均(人)		25.4	25.3	25.2	24.6	22.9	24.4	25.4	24.1	25.8	25.3	21.4	19.9	24.1	25.1
稼働率%		72.6%	72.3%	72.0%	70.3%	65.4%	69.7%	72.6%	68.9%	73.7%	72.3%	61.1%	56.9%	68.9%	71.7%

### 3. 令和6年度デイサービスセンター行事状況

月	事業名	内 容
4 月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○歌詞の穴埋めゲーム ○お花見喫茶 ○脳トレ ○季節の風呂「桜の湯」等 ○カラオケ大会 ○どっちが重いでしょう ○カレンダー作り ○お花見御膳
5 月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○工作 ○介護予防体操 ○季節の風呂「菖蒲湯」等 ○喫茶おあしす ○脳トレ・ゲーム ○カレンダー作り
6 月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○脳トレ ○おやつ作り（とんとん焼き） ○カレンダー作り ○季節の風呂「紫陽花の湯」等 ○あじさい喫茶 ○ビンゴゲーム ○短冊・七夕飾り作り
7 月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○脳トレ「間違い探し」 ○歌詞の穴埋めゲーム ○カレンダー作り ○季節の風呂「朝顔の湯」等 ○七夕そうめん ○七夕飾り付け ○ビンゴゲーム「夏といえば」 ○歌詞の並べ替えゲーム ○七夕喫茶
8 月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○しりとりゲーム ○連想ゲーム ○介護予防体操 ○季節の風呂「ハワイアンブルー」「ハイビスカスのアロマ」等 ○「夏祭り」喫茶 ○脳トレゲーム ○カレンダー作り ○入善町クイズ
9 月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス 地域交流	○宝くじゲーム ○カレンダー作り ○季節の風呂「ボジョレイヌーボーワインの湯」等 ○お月見喫茶 ○避難訓練 ○制作（暖簾作り） ○脳トレ
10月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○脳トレ ○秋の大運動会 ○季節の風呂「かぼちゃ湯」等 ○ハロウィン喫茶 ○ビデオ鑑賞 ○カレンダー作り ○はてな美術館
11月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○秋のコースター作り ○百歳の祝い ○脳トレ ○季節の風呂「ゆず湯」等 ○紅葉喫茶 ○ビンゴゲーム ○クリスマスツリー飾付 ○カレンダー作り



月	事業名	内 容
12月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○クリスマスツリー飾り ○介護予防体操 ○脳トレ ○年忘れお楽しみ会 ○ビデオ鑑賞 ○季節の風呂「どくだみの湯」等 ○クリスマス喫茶（ハンドベル演奏）
1月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○新春「かるた」大会 ○脳トレ ○新春カラオケ大会 ○ビンゴゲーム ○カレンダー作り ○季節の風呂「祝い酒の湯」等 ○お正月祝い膳 梅酒（ノンアルコール）で乾杯 ○お茶会喫茶（抹茶）
2月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○節分、豆まきゲーム ○お雛様飾り作り ○百歳の祝い ○カレンダー作り ○脳トレ ○季節の風呂「金柑蜂蜜の湯」等 ○バレンタイン喫茶
3月	施設内活動 入浴サービス 食事サービス	○脳トレ ○すき焼きとカレー ○言葉合わせゲーム ○ビンゴゲーム（春と言えば） ○季節の風呂「よもぎの湯」等 ○ひなまつり喫茶

#### 4. 成果

- ・ 地域交流、ボランティア受け入れは、新型コロナウイルス感染拡大防止の為に制限していたが、夏休みに一日体験ボランティアを希望された中学生・高校生11人を受け入れた。利用者は、学生と一緒にカレンダーの塗り絵を行い大変喜ばれた。
- ・ 「白寿、百歳の祝い」では、職員による「花笠音頭」を披露した。普段はカラオケや歌が苦手な利用者も一緒に手拍子や足を動かし楽しまれた。
- ・ 盆踊り、新年の祝いの行事などでは、歌や踊りの得意な利用者に参加していただき、昔を懐かしみ楽しい一時を過ごした。認知症が進んだ方も昔を思い出し楽しそうに参加された。
- ・ 各種ゲームでは利用者間で教え助け合う姿がよく見られ、良い交流の場となった。

## V. 在宅介護支援センター

### 1. 令和6年度在宅介護支援センター業務について

在宅の高齢者やその家族からの相談を受け、介護、医療、福祉など適切なサービスに繋げるなど、その相談に応じた支援を行った。  
令和6年度は、①利用者や家族との信頼関係の構築、②医療機関や各関連機関との連携促進、③法令順守に則ったケアマネジメントの実施、に重点をおいて業務に取り組んだ。

### 2. 居宅支援

- ・利用者の心身の状況や生活状況を勘案し、住み慣れた自宅で自立した生活を送れるよう、利用者や家族の立場に立ったケアプランを作成し支援を行った。
- ・居宅介護支援のケアプラン作成件数は436件で月平均36.3件と順調であった。
- ・新規契約は16件で、昨年度と比べ全体的に要介護1の方が多いう傾向となった。
- ・終了件数は14件で、内訳は死亡8件、入院3件、入所2件、その他1件であった。
- ・地域の状況においては介護職員の不足などから廃業や受け入れを中断するサービス事業所が相次ぎ、特に施設入所やショートステイが必要な利用者にとっては選択肢が狭まる中で厳しい面があり、先を見通したサービスの提案に心掛けて支援を行った。

#### (1) 居宅介護支援状況（介護度別介護保険サービス利用件数） 令和7年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R6年度 合計	R6年度 月平均	参考 R5年度 合計	参考 R5年度 月平均
事業日数	21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20	243	20.3	243	20.3
要介護1	17	16	16	19	21	21	21	21	20	19	20	19	230	19.2	193	16.1
要介護2	8	10	12	10	10	8	8	8	6	9	8	8	105	8.7	102	8.5
要介護3	3	3	4	4	4	3	3	3	3	3	2	2	37	3.1	45	3.7
要介護4	5	4	4	3	3	3	3	4	4	5	4	4	46	3.8	47	3.9
要介護5	3	2	2	1	1	1	1	1	2	2	1	1	18	1.5	19	1.6
合 計	36	35	38	37	39	36	36	37	35	38	35	34	436	36.3	406	33.8

#### (2) 介護予防サービス支援状況（介護予防サービス利用件数） 令和7年3月31日現在

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R6年度 合計	R6年度 月平均	参考 R5年度 合計	参考 R5年度 月平均
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0

## (3) 総合相談対応実施状況

令和7年3月31日現在

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R6年度 合計	R6年度 月平均	参考 R5年度 合計	参考 R5年度 月平均
事業日数		21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20	243	20.3	243	20.3
内容別 相談件数	サービス全般	35	45	37	41	42	42	45	39	43	37	40	50	496	41.3	487	40.6
	ホームヘルパー	2	4	2	1	5	5	3	4	3	0	3	5	37	3.1	44	3.7
	デイサービス	14	17	14	12	9	12	13	8	12	11	7	6	135	11.3	99	8.2
	ショートステイ	11	7	13	10	11	13	14	7	2	3	7	6	104	8.7	229	19.1
	入浴サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	1	0.1
	給食サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	3	0.2
	デイケア	3	3	5	6	0	3	3	3	3	2	5	2	38	3.2	33	2.8
	その他	6	8	5	8	6	7	1	5	4	6	6	9	71	5.9	69	5.7
	福祉機器	1	0	5	5	5	2	8	3	2	0	4	4	39	3.2	45	3.8
	介護用品	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	3	0.2	4	0.3
	医療相談	14	12	13	12	8	4	23	21	15	14	5	14	155	12.9	126	10.5
	健康相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0
	施設入所	4	5	1	5	3	3	3	2	0	0	2	0	28	2.3	42	3.5
	訪問看護	0	0	0	2	0	0	0	2	1	0	0	0	5	0.4	10	0.8
住宅改造	1	1	0	0	1	0	1	3	2	0	0	0	9	0.8	28	2.3	
合 計		91	102	95	102	90	92	114	97	87	73	79	98	1,120	93.3	1,220	101.6

## 3. シルバーハウジング

東町町営住宅シルバーハウジング入居者（20世帯）の援助業務を町から受託し援助員を派遣した。R7.3.31現在の在室は16件となっている。年々入居者の高齢化が進み介護認定を受ける方も増えている状況で、引き続き入居者が自立して安全に快適な生活を営むことができるよう生活指導・相談、安否確認など行った。緊急通報は誤報が多い状況であるが、緊急時の見逃しをしないよう毎回適切な対応に努めた。

## (1) シルバーハウジング生活援助員派遣事業実施状況

令和7年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R6年度 合計	R6年度 月平均	参考 R5年度 合計	参考 R5年度 月平均
管理日数	21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20	243	20.3	243	20.3
緊急時の 対応件数	2	2	0	0	2	1	0	0	0	0	2	2	11	0.9	13	1.1
生活指導 相談件数	129	121	116	128	136	104	132	107	95	91	89	107	1,355	112.9	1,621	135.1
一時的家 事支援件	17	16	17	12	17	14	15	12	4	3	6	2	135	11.2	83	6.9
関係機関 と連携件	3	2	3	3	5	5	4	3	6	2	0	2	38	3.2	52	4.3
合 計	151	141	136	143	160	124	151	122	105	96	97	113	1,539	128.2	1,769	147.4

#### 4. 成果

- 利用者や家族の意向を尊重し傾聴と丁寧な説明を心掛けた。結果、信頼関係の構築に繋がった。
- 多職種連携を重視し法人内及び外部の各関係機関との情報共有を適切に図ることに努め、利用者へのスムーズな支援に繋げることができた。
- 令和6年度の介護保険制度改正に対応し運営を行った。またケアプラン点検を受け、自立支援に向けたケアプランの作成について見直しや考える機会を得ることができた。

## VI. 入善町地域包括支援センター

### 1. 令和6年度入善町地域包括支援センター事業について

地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援するため以下の事業を一体的に実施した。また、高齢者の身近な相談窓口として相談しやすい雰囲気づくり、迅速な対応を第一に業務を遂行した。

①介護予防支援事業 ②総合相談支援事業 ③包括的・継続的マネジメント事業

### 2. 相談総数

当センターに寄せられた相談の総数を示している。来所者の件数が昨年よりも100件以上多かった。

	(件)								参考	
	本人	家族	役場・組合	サービス事業所	居宅支援事業所	医療機関	民生委員	その他	R6年度合計	R5年度合計
電話	484	877	71	474	67	231	6	30	2,240	2,525
訪問	1,996	236	15	55	27	30	6	6	2,371	2,372
来所	100	294	10	37	11	2	10	15	479	380
合計	2,580	1,407	96	566	105	263	22	51	5,090	5,277

### 3. 介護予防支援事業

昨年より件数は減少傾向にある。入善町内のサービス事業所の縮小や閉鎖などが影響しているものとする。

(予防給付・総合事業・住宅改修)													(件)	参考
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R6年度合計	R5年度合計
予防給付	271	275	273	274	280	275	275	273	271	270	266	270	3,273	3,373
訪問・通所型	90	97	91	92	90	92	86	83	85	85	80	77	1,048	1,142
短期通所・訪問	0	0	0	0	0	0	15	15	15	13	0	0	58	62
配食	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7
住宅改修	0	0	1	1	0	0	0	1	1	1	0	0	5	9
合計	361	373	365	367	370	367	376	372	372	369	346	347	4,385	4,493
内委託分	39	39	38	31	32	34	35	35	36	37	38	40	434	585

#### 4. 総合相談支援事業

重層的課題を抱えたケースが多く介護相談の項目が昨年より大幅に増加した。

##### 相談内訳

(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R6年度 合計	参考 R5年度 合計
新規契約	14	18	9	18	14	20	12	9	17	6	14	18	169	190
暫定サービス	9	10	7	4	15	4	8	7	6	7	5	9	91	93
保健・医療関連	19	26	18	16	12	19	20	18	16	22	21	28	235	342
施設入所	4	5	3	6	3	5	5	8	2	9	6	1	57	56
町福祉サービス	5	0	2	4	1	23	2	3	3	2	5	2	52	56
高齢者虐待	0	7	1	9	4	0	4	4	1	1	0	1	32	26
成年後見・権利擁護	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	8
認知症	3	3	3	4	1	2	1	1	2	4	7	7	38	49
福祉用具	19	27	28	18	25	17	26	20	25	31	25	33	294	287
住宅改修	8	9	3	28	17	4	14	22	11	13	10	6	145	125
介護相談	163	146	128	139	136	181	190	182	149	188	159	180	1941	1518
継続的支援	7	10	10	9	6	10	11	3	7	13	8	10	104	177
介護保険制度関連	8	15	5	2	0	2	4	0	5	4	1	1	47	113
その他	9	3	2	4	2	3	5	4	4	3	3	3	45	70
合 計	269	280	220	261	236	290	302	281	248	303	264	299	3253	3110

#### 5. 包括的・継続的マネジメント事業

##### (1) 実態把握調査

長期にわたり医療機関への受診を行っていない高齢者や民生委員等より相談のあったケースを中心に実施した。

(人)

参考

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R6年度 合計	参考 R5年度 合計
12	4	7	4	6	4	6	5	8	14	2	2	74	49

##### (2) 地域ケア会議

月	項 目	月	項 目
4月	前年度報告・今年度の計画について	10月	民生委員との意見交換会
6月	事例検討会（1事例）	11月	研修会（高齢者虐待）
7月	入善町の認知症施策について	12月	事例検討会（1事例）
8月	自立支援型ケアマネジメント個別会議	1月	事例検討会（1事例）
9月	事例検討会（1事例）		

##### (3) 講師派遣等

- ・入善町生活介護支援サポーター養成研修講師2回（職員2人派遣）
- ・入善町こころと暮らし、いのちの相談会1回（職員1人派遣）
- ・認知症サポーター養成講座講師2回（職員4人派遣）
- ・富山県技術専門学院新川センター講師2回（職員2人派遣）
- ・認知症出前講座4回（職員8人派遣）

## 6. その他（地域貢献事業）

### （1）委託事業

- ・認知症予防教室 来いちゃ倶楽部（8回）
- ・認知症初期集中支援事業（3回）

### （2）会議、部会等

- ・地域密着型サービス事業所運営推進会議（8回）
- ・入善町地域支え合い推進会議（2回）
- ・入善町地域福祉活動計画策定委員会（1回）
- ・新川地域リハビリテーション連絡協議会（1回）

## 7. 成果

- ・ 地域包括支援センターは高齢福祉の中核的な役割を担う施設であることを職員全員が認識し協力したことで、地域の介護支援専門員やサービス事業所からの相談や後方支援にスムーズに対応できた。
- ・ 入善町の高齢者の抱える特性やニーズの把握に努め、事業所や職種などの垣根を超えた連携構築に尽力した。特に今年度は町内において縮小や閉鎖になる事業所からの相談があり、転居先などの紹介や情報提供などスムーズな対応を行った。
- ・ 町全体の事業所職員を対象に「高齢者虐待研修」を実施し多くの参加者の学びの場を提供した。虐待研修は全事業所に義務付けられているものであり参加者からは「大変勉強になった」と好評だった。

